

1 単元名・教材名 Project1「世界で活躍する自分をしようかいしよう。」

2 単元の目標

- 職業や住んでいるところ，食べ物，スポーツの言い方を理解することができる。また，母音に注目し，単語を聞き取ることができる。 (知識・技能)
- 世界で活躍する自分になりきって自己紹介をすることができる。 (思考力・判断力・表現力)
- 他者に配慮しながら，世界で活躍する自分になりきって自己紹介をしようとする。 (主体的に学習に取り組む態度)

3 関連する学習指導要領における領域別目標

聞くこと	イ 世界で活躍する人物についての短い紹介を聞いて，内容を理解することができる。
読むこと	イ 英語の母音を聞き取り，その音を表す文字を識別することができる。
話すこと【やりとり】	イ 海外で活躍する未来の自分になりきって，職業や住んでいる国などについて伝え合うことができる。
書くこと	ア 例を参考にしながら職業や国名を書き写したり，英語の母音を意識しながらなぞり書きをしたりすることができる。

4 単元の評価規準 ※記録を残す評価

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	職業や住んでいるところ，食べ物，スポーツの言い方を理解している。母音に注目し，単語を聞き取ることができている。	職業や住んでいるところ，食べ物，スポーツの言い方を聞いて理解することができている。	友達の様子を知るために，職業や住んでいるところ，食べ物，スポーツの言い方を理解しようとしている。
読むこと	英語の母音を聞き取り，その音を表す文字を識別することができている。	英語の母音を聞き取り，その音を表す文字を識別することができている。	英語の母音を聞き取り，その音を表す文字を識別しようとしている。
話すこと【やりとり】	海外で活躍する自分を伝えるために，国名や有名な食べ物やスポーツを表す表現について理解している。	海外で活躍する自分になりきって，職業や住んでいる国などについて伝え合っている。	海外で活躍する自分を伝えるために，職業や国名について，簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えようとしている。
書くこと	例を参考にしながら職業や国名を書き写したり，英語の母音を意識しながらなぞり書きをしたりすることができている。	例を参考にしながら，自分の伝えたい職業や国名を書き写すことができている。	例を参考にしながら，自分の伝えたい職業や国名を調べて書き写そうとしている。

5 指導上の立場

(1) 単元観

本単元では、「20年後の同窓会という設定の中で、未来の自分を想像し、学んできた英語表現を駆使しながらコミュニケーションをとろうとする。」というゴールを設定している。

世界で活躍するというと、スポーツ選手のような有名な人物を思い浮かべがちであるが、民間人もたくさんいる。そのような人物を知ること、世界で活躍することに現実味をもてるようにしたい。

世界で活躍する日本人にイメージをもったあとは、実際に自分が活躍するところを考えるための言語材料を学ぶ。それらを駆使しながら、20年後の同窓会で全員が世界で活躍する自分になりきっていく。未来の自分を考えるときに、世界という視点を加えることで、視野が大きく広がることを期待する。

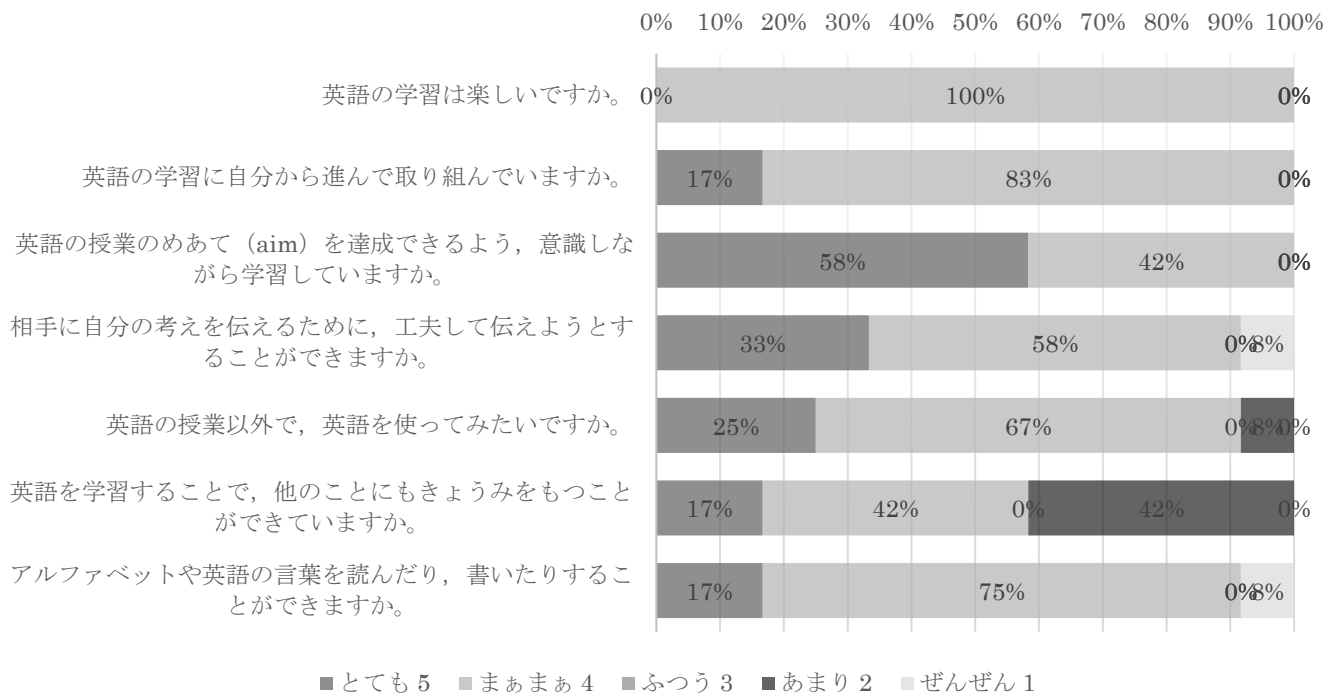
(2) 児童観（男子6名 女子8名 計14名）

5月に行った英語アンケートでは、「英語の学習は楽しいですか。」に対して、100%の児童が肯定的な回答をしている。それに対して、「英語を学習することで、他のことに興味をもつことができますか。」に対して42%の児童が否定的な回答をしている。これら回答から、英語の学習が他にどのようなことへつながるのかという意義を見出せていないようにも感じる。英語を学習することへの意義に気づかせたい。

本単元では、20年後の同窓会で全員が世界で活躍する自分になりきることで英語の学習が将来の選択肢を広げるものだという実感させたい。そして、今後の英語活動の意義を見つけ、意欲が向上することを期待したい。

5月

英語アンケート（6年）



(3) 研究主題との関わり

本校の研究主題は「主体的に学びに向かい、思いや考えを伝え合う児童の育成～本物で必然性のある外国語活動・外国語科を通して～」であり、本校の考える仮説についての基本的な考え方は、次の2つである。

仮説

- 1 目的意識や相手意識・必然性を感じる課題設定を考えることで、児童が主体的に学びに向かい、様々な事柄への見方・考え方を広められるようにするだろう。（新本オリジナル）
- 2 児童に到達してほしい姿を示し、課題においてどのような姿を目指すのかを、児童と教師の双方が理解しながら活動することで、「学びに向かう力、人間性等」を高めることができるだろう。

1 について

本単元では、「20年後の同窓会」というゴールを設定し、英語を使って交流する場を設けることで、学んできた英語表現を駆使しながらコミュニケーションをとるという場面が生まれる。また、「世界で活躍する」という状況の設定により世界について知る必然性が生まれ、広い視野で物事を見られるようになるであろう。

本時では、世界で活躍する日本人について紹介し合うことで、ニュースで目にするスポーツ選手以外にも世界で活躍する場があることに気付かせたい。友だちの発表を聞くことで、世界で活躍する自分を主体的に考えることができるのではないかと考える。今回の世界で活躍する日本人としては内閣官房内閣広報室の”We are Tomodachi”を参考にする。

2 について

単元の初めに担任とALTのコミュニケーションのモデルをゴールとして示すことにする。単元を通して、何度も生のゴールモデルを示すことで、よりよい表現とは何だろうと児童自身が考えることができるのではないかと考える。実際の海外での生活をイメージできるようなやりとりを目指す。

6 本時案 (2/6 時)

(1)本時のねらい

- ・ 世界で活躍する自分を紹介するための表現を身に付ける。

(2)展開

学習活動	教師の指導・支援(●HRT, ■ALT,)	学習評価
<p>1 Greeting</p> <p>2 Warm up ・ Question Cards</p> <p>・ Japanese culture 「紅葉」 「衣替え」</p> <p>4 Review</p>	<p>●■英語で挨拶をした後、気分や天気、曜日、日付、時刻などについて尋ねることで、日常的に使える英語表現に慣れ親しむことができるようにする。</p> <p>●■Question Card を交換しながら交流することで、英語を学習する雰囲気作りをすることができるようにする。</p> <p>●■わからない言葉を英語で伝えるという条件をつけることで、ジェスチャーを使いながら相手に伝える必要性を意識させる。</p> <p>●国名・職業のカードを使い言い方を復習することで、自信をもって Activity を行えるようにする。</p>	
<p>5 Aim</p>	<p>Aim 自分の活躍する様子を伝える時に使いたい言葉を考えよう。</p>	
<p>6 Small Talk①</p>	<p>●My Aim として、本時で自分が意識したいことをワークシートに書くことで、主体的に学ぶ意欲を引き出すようにする。</p> <p>■Long time no see, ○○.</p> <p>●Long time no see, △△.</p> <p>■What do you do?</p> <p>●I,m a teacher.I live in Spain.</p> <p>■See you later.</p>	
<p>7 Activity①</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>職業カードと国カードを選び、それをもとに会話をする。</p> <p>Long time no see, ○○.</p> <p>Long time no see, △△.</p> <p>What do you do?</p> <p>I'm a ○○.I live in □□.</p> <p>See you later.</p> </div> <p>●それぞれのカードを交換しながら使うことで、様々な表現を繰り返し練習できるようにする。</p>	
<p>8 Small Talk②</p>	<p>■Long time no see, ○○.</p> <p>●Long time no see, △△.</p> <p>■What do you do?</p> <p>●I'm a teacher. I live in Spain.</p> <p>■What food is famous in Spain?</p> <p>●Paella.They are delicious.</p> <p>●It may also contain rabbit meat or snails.</p>	

<p>・ 中間交流</p> <p>9 Activity②</p>	<p>■Wow! ! I don't want to eat. ■What place is famous in Spain? ●Sagrada Familia.It's Beautiful. ●it's not finished yet .It is scheduled to be achieved in 2026.</p> <p>●どのような表現を付け加えればより詳しく伝えられるかを交流することで、自分の将来について話す言葉を増やすことができるようにする。</p> <p>Long time no see, ○○. Long time no see, △△. What do you do ? I'm a ○○.I live in □□. What food is famous in □□? ◎◎.They are delicious. What place is famous in □□? ◎◎.It's Beautiful.</p>	<p>◇よりよい表現を考え、伝えることができている。 <行動観察> 【思・判・表】<input type="checkbox"/> 【主】<input type="checkbox"/></p>
<p>・ 中間交流</p> <p>10 Activity③</p>	<p>●■言いたかった表現を交流することで、新しい言葉を習得できるようにする。</p> <p>●■中間交流を踏まえて変化した姿を称賛する声掛けをすることで意欲的に活動できるようにする。</p>	
<p>11 Comment time</p>	<p>・ ○○という言葉を使うことが出来た。 ・ 世界で活躍する自分のことを話す時に□□という表現を使ってみたい。</p>	
<p>12 Greeting</p>	<p>●自分のできるようになったことやペアになった人のよかったところなどを称揚することで、本時のめあての達成状況を確認することができるようにする。 ■やり取りの中で、よかったことや気になること、今後の英語の学習で気を付けたらよいところなどを伝え、今後の学習に生かすことができるようにする。</p> <p>●気持ちのよい挨拶をすることで、次時への意欲を高めることができるようにする。</p>	

(3) 板書計画

<p>Goal</p>	<p>世界で活躍する自分をしようかいしよう。</p>
<p>Aim</p>	<p>自分の活躍する様子を会話する時に使いたい言葉を考えよう。</p>
<p>Long time no see, ○○. Long time no see, △△. What do you do ? I'm a ○○.I live in □□.</p>	